

花どけい

'13/7/10 No.70



主な内容

- ☆ “通い”の様子をちょっと拝見
- ☆ 2013年度新体制と総会報告
- ☆ 管理者より今年度の抱負
- ☆ ご利用者の声
- ☆ グループホームお食事会



NPO法人 ぐるーぷ藤

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2

TEL 0466-24-3100

FAX 0466-24-7100

E-mail: npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp

<http://www.npo-fuji.com/>

高齢者住宅

訪問介護事業

居宅介護支援事業

複合型サービス

訪問看護事業

障がい者グループホーム

レストラン

ボランティア活動

ぐるーぷ藤 一番館

ぐるーぷ藤 ホームヘルプ

ぐるーぷ藤 ケアマネジメント

ぐるーぷ藤 しがらきの湯

訪問看護 ぐるーぷ藤

藤が岡の家・本藤沢の家

OHANA(オハナ)

ボランティアすみれ

小規模多機能型居宅介護事業 ぐるーぷ藤 藤の花

〒251-0002 藤沢市大鋸3-3-27

TEL 27-1200 FAX 27-1200

通所介護事業 デイハウス菜の花

〒251-0037 藤沢市鵜沼海岸2-9-11

TEL 35-7330 FAX 35-7330

障がい者グループホーム 本藤沢の家

〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6

発行責任者：鷺尾 公子

お元気ですか

理事長 鷲尾 公子



雨は大好きです。いきいきとした草木を見るのが好きです。相変わらず天候が定まりません。今年は暑い夏になるとか。熱中には特に気をつけましょう。水分はいつも身近に置き、夜でも昼でも意識して摂るようにしましょう。

複合型サービスがスタートして5か月を迎えようとしています。医療依存度の高い方に向けた対応として、福祉職による一部医療行為が認められその研修も終了しました。この研修は50時間の講義と試験、その後実習で痰の吸引20回、胃瘻の対応20回が義務付けられています。私たちは「医療法人篠原湘南クリニックグループクローバーホスピタル」の全面的な協力の下、主治医・看護師のバックアップによりこの研修を終えることが出来ました。このことは入院患者及びそのご家族の深い理解と、「クローバーホスピタル」の地域医療と福祉の連携を行うという理念のもとに実現したものです。大勢の方の思いを胸に地域の方々

の支援を行っています。

『藤』では現在神奈川県に「登録喀痰吸引等事業者」の申請中です。今後胃瘻の方や痰の吸引が必要な方たちの宿泊も対応できることとなります。

先日、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスの金子郁容ゼミで3時間ほどお話しをする機会を得ました。その後の感想文で、『藤』の活動は「ソーシャルイノベーション」を実現しているとありました。右手に社会性左手に事業性及びイノベーションマインドを持って活動しているとの文を読み、若い学生達にも理解されたという喜びを感じました。元気の素を頂きました。

今年度の被災地への支援は、南三陸町志津川の「未希の家」へ毎月訪問することにしました。未希さんは、南三陸の防災無線で、最後まで住民に避難を呼びかけご自身が犠牲になったお嬢さんです。遺されたご家族は、津波に2階まで浸かった家を修理しながら、未希さんの遺志を継ぎ津波の恐ろしさと大切な命を守る防災について語り伝えるため、またストレスケアを実施する

ため民宿の準備をしています。ストレスケアとは、身体の歪みをとってストレスを解消し、健康状態をよくする整体術です。未希さんのお母さん自身が身をもって体験し前向きな気持ちになれたことで、人々の役に立ちたいという思いで資格を取られました。もちろん訪問する私たちがこのケアを受けることも目的の一つです。私たちに出来ることは、被災地を忘れない事。『ぐるーぷ藤』はこれからも東北を応援し続けます。

理事長の外部活動 4月~6月

- 4/11・5/9・6/3 藤沢市個人情報保護制度運営審議会
- 4/11・5/9・6/27 藤沢市市民活動推進委員会
- 4/16 市民協政策委員会・常務理事会
- 4/22 慶應義塾大学金子郁容ゼミ講師
- 5/12・13 新潟NPO協会10周年フォーラム
- 5/14・30 民間介護事業推進委員会
- 5/21 江戸川人生大学講師
- 6/12 厚生労働省労健局 原局長と面談
- 6/15 市民協総会・研修

※市民協：市民福祉団体全国協議会

デイハウス 菜の花



わしもマグロ食べに行きたいのお

お出かけシク



城ヶ島まで、がんばって遠出しました。三崎でマグロを食べて、皆さん大満足!

お料理シク



昔を思い出し、おやつにホットケーキを作りました。

通いの様子を ちよいと拝見♪



小規模 藤の花

園芸療法を目的としたベジタブルガーデン開園。ゴーヤ、キュウリ、トマト、オクラ、ネギ、シソ等をご利用者の皆様と栽培しています。皆が陽だまりに集い、野菜作りが得意なご利用者は率先して手入れをさせていただきます。心身ともに健やかな時間を過ごしていただきたいと思います。

藤の花だより 創刊!!



採れたての野菜は おいしそうじゃ



収穫したキュウリを早速調理しました!



どこも楽しそうて いいわねえ



複合 しがらきの湯

5月13日~15日の3日間、藤沢市立湘洋中学校の男子生徒4名が職場体験に来てくれました。何カ月もかけて練習した歌や踊り、人形劇などの披露に、ご利用者は大変喜ばれていました。

近くの公園へ



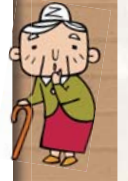
暖かい日だったので近くの公園まで散歩をしました。池に住む亀やカモを見たり、おしゃべりをしたりと楽しい時間です。

おやつシク



ご利用者と一緒におやつ作り。この日はドーナツを作り3時のおやつにみんなでいただきました。

あー! おいしそう



湘洋中のみんな、たくさん楽しませてくれてありがとう! また来てくださいね!



2013年度「ぐるーぷ藤」新体制と総会報告

いつの場合も藤の原点である本来事業を見失うことなく、利用者との助け合い、メンバー同士の助け合いと共助による街づくりを目ざし、さらに藤沢を福祉豊かな街にするべく私たちは前進してまいります。

5月19日(日)藤沢産業センターにて第9回(通算21回)通常総会を開催し、昨年度の事業報告、決算報告および監査報告の2議案が全会一致で承認されました。また、理事会で議決された今年度の事業計画および事業予算が報告されました。永年勤続表彰では20年、15年、10年、5年勤続された方々が表彰されました。

総会では永年勤続表彰が行われました。写真上は、20年勤続し、藤を支えてくれた3名の方々です。



5年勤続の方の表彰

～総会を終えた後は...♪～



かんぱーい!

総会の後は毎回お楽しみの懇親会♪乾杯の音頭は藤が岡自治会の秋田さん。楽しいゲームと掛け合いで盛り上げる司会のお二人も大変お疲れ様でした。

！お題！

ウルトラマンの顔を描いてください。

どうですか？
上手に描けていますか？
さあ、みなさんもLet's チャレンジ！！



運営会議

鷲尾公子
酒井清美
富田信美
巻瀨静美
松岡 薫
吉村さえ子

部門代表会議

鷲尾公子
伊藤順子
酒井清美
櫻井尚美
富田信美
中山 泉
野口恵見子
藤井美和
巻瀨静美
松岡 薫
米田由貴枝
吉村さえ子

理事会

研修プロジェクト
二番館建設委員会
花どけい編集委員会
交流会企画委員会
防災委員会

訪問介護
(ぐるーぷ藤ホームヘルプ)
・本来事業
・介護保険事業
・障がい者総合支援事業

管理者：米田由貴枝
サービス提供責任者：日うちふみ
松本しのぶ
菊池真理

通所介護
(デイハウス菜の花)

管理者：野口恵見子

居宅介護支援
(ぐるーぷ藤ケアマネジメント)

管理者兼ケアマネジャー：櫻井尚美
ケアマネジャー：笹原美恵子・松岡薫
村田善枝・早瀬麻里子
横井早苗

小規模多機能型居宅介護
(ぐるーぷ藤 藤の花)

管理者：藤井美和
主任：佐藤恵美
計画作成担当：紀野まり子

複合型サービス
(ぐるーぷ藤しがらきの湯)

管理者：酒井清美
主任：境野由記子
計画作成担当：早瀬麻里子

訪問看護
(訪問看護ぐるーぷ藤)

管理者：伊藤順子
看護師：巻瀨静美・池上涼子
杉田啓子・福士千晶

障がい者グループホーム
(藤が岡の家・本藤沢の家)

管理者兼サービス管理責任者：松岡 薫

高齢者住宅
(ぐるーぷ藤一番館)

ホーム長：巻瀨静美
副ホーム長：佐藤律子
主任：永石明美

厨房・レストラン
(OHANAオハナ)

責任者：中山泉
管理栄養士：山下亮子

事務局

事務局長：吉村さえ子
事務長：笹原美恵子
総務主任：横井早苗
経理主任：富田信美

藤沢市長 鈴木恒夫氏

ぐるーぷ藤のような複合的なサービスが増えることは望ましい。これからも藤沢の福祉を引っ張って行って欲しい。



衆議院議員 阿部知子氏

福祉と医療の連携を実現している藤は素晴らしい。現代は女性が元気。これからの社会にはかしましく、賢い女性が必要になっている。



衆議院議員 星野剛士氏

高齢社会をどう支えていくのか。ぐるーぷ藤の素晴らしさは事業的に自立し成功していること。



市民福祉団体全国協議会 専務理事 田中尚輝氏

介護保険は財政難から軽度者切捨での方向に行くので、民間福祉がその受け皿として大切になる。ぐるーぷ藤にはその先頭になってもらいたい。日本でNPOのNo.1はぐるーぷ藤。



ホームヘルプご利用者の声

おかげさまで…

医療ケアが必要な家族を抱える者として、新しいことにチャレンジする精神と、出来ないことは、はっきりと「ノー」と言える「ぐるーぷ藤」さんの体質に、安心感を覚えております。
おかげさまで、介護者である私の外出時間も徐々に増え、生活にゆとりが出てきました。
訪問くださるヘルパーさんたちも皆さん明るく、本人もまるで友人を待つかのように心を開き、楽しみにしています。
たまに文句を言って困らせていますが、それに対しても上手に対応していただいております。気持ちゆとり心の豊かさを感ずるひとりであります。
これから皆さんのプロフェッショナルの意識の高さや質の良いサービスに期待しております。
いつも心にかけていただき、ありがとうございます。

障がいのお子様を支えるご家族

障がい者グループホームお食事会

4月に開所した「本藤沢の家」での夕食と6年目を迎える「藤が岡の家」恒例の月例お食事会です。大勢のボランティアも参加して、和やかな時間を過ごしました。



中華レストランで古談!



本藤沢の家
共有スペースでのお食事風景

スタッフ紹介

2012年3月から2012年5月に入会された3名の方々です。

伊藤 由布子

「藤」に入会して、やっと一年がたちました。まわりのスタッフのあたたかさに感謝です。

佐藤 真美子

私の母は「藤」ができた頃からその理念に賛同し、もしお世話になるなら「藤」以外にないと言っていました。私も入会してみて、地域密着、必要なことを手助けするという意味が少しわかったように思います。まだ一年しか経験がなく、未熟ではありますが、助けて下さるスタッフやご利用者の方々に感謝しつつ頑張りたいと思います。

杉田 啓子

スタッフやご利用者の皆様の温かい笑顔に励まされ、一年間続けることができました。出会いに感謝し、これからも頑張っていきたいと思っております。

訪問介護 ぐるーぷ藤ホームヘルプ

米田由貴枝

優しい笑顔のおふれる
ホームヘルプ

高齢になっても、障がいがあっても自分らしく、地域の中で在宅生活を希望されるご利用者がいらっしやいます。
どのように支援することがご利用者の笑顔につながるのかを日々考え、きめ細かい介護力を身につけていけたらと思っています。

小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花

藤井美和

楽しく元気に生きる!
まだまだチャレンジ初体験!

「藤の花」で過ごす時間は「楽しく元気」は当たり前、ご自分を活かしていただく場所でありたいです。そして、いくつになってもチャレンジ意欲を忘れず、たくさんの初体験をして驚き、感動を心身で感じていただきたいと思います。

障がい者 グループホーム

松岡薫

その方らしい
自立をめざして

新しくアパートを借りて運営する「本藤沢の家」が開所し、11名の方が入居されました。「藤が岡の家」は施設の中で安心とつながりを提供する住まい、「本藤沢の家」は地域の中でお互いの助け合いを通じた自立への住まいと、それぞれの特徴を生かしメンバーの希望をかなえられる暮らしを、スタッフとともに支えていきます。

各部門管理者より 今年度の 抱負

居宅介護支援

ぐるーぷ藤ケアマネジメント

櫻井尚美

地域の方々との「連携」

介護保険の担い手として、ご利用者に自立支援を目標にした適切なケアプラン作成を心掛けます。増加する一人暮らしや認知症のご利用者が穏やかに暮らせるように社会資源や地域の方々との連携を密にして、介護支援専門員としての役割を果たしていきたいと思っています。

通所介護

デイハウス菜の花

野口恵見子

“おもてなしの心”を
忘れずに…

「菜の花」が開所して8年目になり、地域の皆さまのサロンディとして定着してきました。朝、ゲストの皆さまが来られる時は笑顔でお迎えして、お帰りの時は「菜の花に来てよかった。」と言っていただけのように、“おもてなしの心”を忘れずに仕事に励みたいと思っています。

複合型サービス

ぐるーぷ藤しがらぎの湯

酒井清美

安心・安全の
“ぐるーぷ藤らしい”複合型

2月に藤沢初の複合型として開所し、私たちはもちろん藤沢市介護保険課もわからないことが多い中やっと今日まで来ました。複合型サービスとしてどうあるべきか模索しながら、様々な方が安心して利用できる、「ぐるーぷ藤らしい」複合型を確立したいと思います。

厨房・レストラン

中山泉

安全で楽しいお食事を!

厨房

ご利用者のニーズに合わせた食事の提供をこれまで以上に充実させ、満足のいく料理と盛りつけを心がけていきます。

レストラン オハナ

地域の方々のおアシスとなるレストラン作りをモットーに、幅広い層に受け入れられるメニューと雰囲気を作っていきたいと思っております。

訪問看護

訪問看護ぐるーぷ藤

伊藤順子

メンバーみんな
同じ思いを持って

訪問看護部門も3年が過ぎました。昨年度末から複合型サービスがはじまり、看護師の動き方も多様になっています。更にチームワークを強め、看護ケアの向上を図っていきます。

高齢者住宅

ぐるーぷ藤一番館

巻淵静美

明日の笑顔につなげる

98歳(2名)を筆頭に90歳代11名を含む21名の方が暮らしている一番館。毎年4月に年間行事を組み、皆様が今できることをスタッフで考え参加していただけるよう工夫しています。やはり、一番の楽しみは「食」です。3Fフロアでの手作りおやつやケータリングでちょっと変化をつけて、明日の笑顔につなげていきます。

□ 南三陸町「未希の家」へ被災地訪問

防災庁舎で避難を呼び掛け続け、津波の犠牲になった遠藤未希さんの母美恵子さんが開いている「未希の家」に、5・6月それぞれ2名のスタッフが民泊しました。一年間継続するプログラムで、「ぐるーぷ藤」のスタッフ2名ずつが月1回現地を訪れ、震災のお話をうかがい美恵子さんによるストレスケアを受けるものです。「ぐるーぷ藤」としての“本当の支援”とは何かを考えてまいります。

5/25 (土)～26 (日)

参加者：菊地伊津子 横井早苗



6/15 (土)～16 (日)

参加者：土屋順子 川島真美

□ 安部白道先生 講演会 6/22

「古い支度」～人間の生き方・死に方～

人生を4つのステージに分けそれぞれのライフスタイル、認知症の理解・対応の仕方、逝き方等が提案されました。示唆に富む有意義な講演でした。



安部白道先生

□ 2013 年度全体研修予定

各部門研修やスタッフ個人の研修計画と組み合わせるスキルアップを図ります。

6/22	安部白道先生講演会
7/13	せっけん講習会
8/17	竹内先生の介護講座
9/21	公開医療講座
9・10月	スキルアップ研修 (全6回)
10/13～20	海外研修 (フランス)
11・12月	理事長と語る会
1/11	接遇研修

このほか、救命救急講座や介護福祉士実技試験受験講習なども行う予定です。

□ 喀痰吸引研修・実習が終了



2013・2・25～4・17

(痰の吸引・胃瘻の対応各20回)

「クローバーホスピタル」の看護師長の見守りのもと「ぐるーぷ藤」の看護師が指導しました。



複合型サービス「しがらきの湯」のスタッフ2名が喀痰吸引研修の座学を終え、クローバーホスピタルの全面的なご理解、ご協力により実習を終了しました。

編集 5月19日に第9回通常総会を開催し、大勢の関係者が集まりました。いつの場合も「藤」の原点である「本来事業」を見失うことなく、藤沢後を福祉豊かな街にすべく私たちは前進してまいります。

記 (井出・岩澤・上原美・小野淑・戸田・橋本雅)

NPO 法人 ぐるーぷ藤

受付時間：9：00～18：00

電話：24-3100

時間外（18：00～翌日9：00）の場合は、090-7015-7062 までお問い合わせください。

表紙の絵は、川村コウイチ様のご厚意による作品です。

□ まちづくり対策費について

「ぐるーぷ藤」では毎年「まちづくり対策費」として地域の団体や行事に寄付・協賛しています。より良いまちづくりのために少しでも役立つことを願っています。

2013年度 寄付対象団体

- ・ボランティアすみれ
- ・朝日ねんどの会
- ・幼児教室どんぐり園
- ・昴の会
- ・藤沢市せっけん推進協議会
- ・コンフォール藤沢 夏祭り協賛
- ・NPOみらい南三陸
- ・ねこさちの会
- ・飼いのいない猫の世話・保護等している団体
- ・ALサインプロジェクト
- ・食物アレルギー児を誤食から守るサインプレートを普及させている団体

好評レシピ No.16 かぼちゃのクリームチーズあえ

OHANA オハナ

【材料 4人分】

- ・かぼちゃ…1/4 (400g位)
※10g位の大きさにカットする
- ・クリームチーズ…100g
- ・かぼちゃの甘さによって砂糖を入れて加減してください。
- ・軽く炒ったスライスアーモンド…大きじ2

<作り方>

- ① カットしたかぼちゃを袋に入れて電子レンジでやわらかくする。(とり出す時やけどに注意！)
- ② ボールに入れて軽くつぶす。(甘みが少ない場合はこの時好みに砂糖を入れる。)
- ③ やわらかくしたクリームチーズを入れる。お好みでスライスアーモンドをふってもおいしいよ。
- ④ さっくり混ぜ合わせて出来上がり。

レストラン 日曜日～金曜日/11:00～16:00営業
OHANA(オハナ) 皆さまのお越しをお待ちしております。

